平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月28日

上場会社名　株式会社 タツミ　　上場取引所　東
コード番号　7268　URL　http://www.tatsumi-ta.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡嶋　茂
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 木村　英典　TEL 0284-71-3131

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,320	7.9	378	294.1	395	391.1	242	342.9
25年3月期第2四半期	3,076	14.7	96	81.1	80	129.1	54	267.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	40.50	―
25年3月期第2四半期	9.14	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	5,899	3,210	54.4	535.20
25年3月期	5,417	3,024	55.8	504.17

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　3,210百万円　25年3月期　3,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	8.00	8.00
26年3月期	―	0.00			
26年3月期(予想)			―	8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	4.8	550	52.9	560	31.5	335	23.7	55.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 有
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	6,000,000 株	25年3月期	6,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,787 株	25年3月期	1,787 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	5,998,213 株	25年3月期2Q	5,998,213 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、2ページ「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報」「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第２四半期累計期間 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期累計期間における当社を取り巻く国内環境は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に為替の円高是正が続くなかで輸出関連企業を中心に持ち直しの動きが見られました。

この様な経済環境の中で、当社の売上高は、前年同期比243百万円増収の3,320百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

利益面におきましては、原価低減活動の効果により営業利益は前年同期比282百万円増益の378百万円（前年同期比294.1%増）、経常利益は前年同期比315百万円増益の395百万円（前年同期比391.1%増）、四半期純利益は前年同期比188百万円増益の242百万円（前年同期比342.9%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（財政状態の変動状況）

当第２四半期会計期間末における総資産は、売掛金等の増加により前事業年度末に比べ481百万円増加の5,899百万円となりました。

有利子負債は、前事業年度末に比べ133百万円増加の808百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により前事業年度末に比べ186百万円増加し3,210百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べ1.4%減少の54.4%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ185百万円増加（46.3%増）の587百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、前年同期比148百万円増加（112.2%増）の279百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純利益及び未払金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、前年同期比87百万円増加（94.6%増）の179百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期累計期間において、財務活動の結果得られた資金は、85百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

なお、前年同期は、長期借入金の返済と配当金の支払により53百万円の支出でありました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、本日、別途開示いたしました「第２四半期累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、平成25年5月8日の「平成25年度3月期　決算短信（非連結）」で公表しました通期業績予想を下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	6,450	330	335	205	34　18
今回修正予想（Ｂ）	6,500	550	560	335	55　85
増減額（Ｂ－Ａ）	50	220	225	130	－　－
増減率（％）	0.8	66.7	67.2	63.4	－　－
※参考（平成25年3月期）遡及適用値	6,203	359	425	270	45　17

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第２四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

自動車部品製造用機械設備、器具及び工具等の販売については、営業外収益（純額表示）に計上しておりましたが、第１四半期会計期間より、売上高と売上原価に計上する方法（総額表示）に変更しております。

この変更は当該取引の金額的重要性が増したため、営業成績をより的確に表示するために行ったものです。

当該会計方針の変更については、遡及適用を行い、前年四半期及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第２四半期累計期間の売上高が140百万円増加、売上原価が114百万円増加、営業利益が17百万円増加し、営業外収益が17百万円減少しております。この変更による経常利益、税引前四半期純利益及び四半期純利益に与える影響はありません。また、同様の事由により前事業年度の貸借対照表における流動資産の「未収入金」69百万円を「売掛金」に組替えております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	401,524	589,741
受取手形及び売掛金	1,448,465	1,669,695
商品及び製品	79,668	71,855
仕掛品	284,659	267,364
原材料及び貯蔵品	119,742	141,062
前払費用	3,563	1,800
繰延税金資産	94,172	94,172
未収入金	426,258	451,195
その他	9,861	10,149
流動資産合計	2,867,916	3,297,037
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,994,198	2,001,505
減価償却累計額	△1,441,374	△1,465,176
建物（純額）	552,824	536,328
構築物	155,715	157,815
減価償却累計額	△121,128	△122,771
構築物（純額）	34,586	35,043
機械及び装置	3,751,719	3,847,290
減価償却累計額	△3,093,974	△3,137,153
機械及び装置（純額）	657,745	710,137
車両運搬具	13,004	11,209
減価償却累計額	△12,810	△11,060
車両運搬具（純額）	194	149
工具、器具及び備品	291,318	298,677
減価償却累計額	△254,122	△267,848
工具、器具及び備品（純額）	37,195	30,828
土地	40,361	40,361
建設仮勘定	20,904	55,146
有形固定資産合計	1,343,812	1,407,997
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウエア	264	2,436
その他	847	847
無形固定資産合計	6,004	8,176

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成25年９月30日）
投資その他の資産		
投資有価証券	127,173	113,762
関係会社株式	653,063	653,063
出資金	303	303
前払年金資産	203,266	213,835
長期未収入金	179,427	170,447
長期前払費用	2,234	1,596
その他	33,854	32,782
投資その他の資産合計	1,199,323	1,185,791
固定資産合計	2,549,140	2,601,965
資産合計	5,417,057	5,899,003
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	190,308	190,045
短期借入金	470,000	658,000
1年内返済予定の長期借入金	104,810	100,000
未払金及び未払費用	1,140,154	1,297,226
未払法人税等	152,839	157,981
資産除去債務	157	－
賞与引当金	134,537	148,062
その他	14,419	6,492
流動負債合計	2,207,225	2,557,808
固定負債		
長期借入金	100,000	50,000
繰延税金負債	85,733	80,936
固定負債合計	185,733	130,936
負債合計	2,392,959	2,688,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	677,955	677,955
利益剰余金	1,598,518	1,793,440
自己株式	△567	△567
株主資本合計	2,990,905	3,185,828
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,192	24,430
評価・換算差額等合計	33,192	24,430
純資産合計	3,024,097	3,210,258
負債純資産合計	5,417,057	5,899,003

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	3,076,795	3,320,016
売上原価	2,747,821	2,702,208
売上総利益	328,974	617,807
販売費及び一般管理費	232,895	239,146
営業利益	96,078	378,660
営業外収益		
受取利息	37	1,811
受取配当金	2,530	2,498
為替差益	－	13,608
技術指導料	4,653	1,402
その他	13,159	2,874
営業外収益合計	20,381	22,195
営業外費用		
支払利息	4,183	3,229
為替差損	30,459	－
雑損失	1,200	1,701
営業外費用合計	35,843	4,931
経常利益	80,616	395,924
特別利益		
固定資産売却益	10,794	849
投資有価証券売却益	2,385	－
その他	11	－
特別利益合計	13,190	849
特別損失		
固定資産除却損	864	455
減損損失	14	133
特別損失合計	878	589
税引前四半期純利益	92,928	396,185
法人税等	38,078	153,276
四半期純利益	54,850	242,908

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	92,928	396,185
減価償却費	138,926	126,366
有形固定資産除却損	864	455
減損損失	－	133
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△200	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	△742	13,525
前払年金資産の増減額（△は増加）	14,998	△10,568
受取利息及び受取配当金	△2,568	△4,309
支払利息	4,183	3,229
為替差損益（△は益）	3,204	△310
有形固定資産売却損益（△は益）	△10,794	△849
投資有価証券売却損益（△は益）	△2,385	－
売上債権の増減額（△は増加）	225,674	△290,986
たな卸資産の増減額（△は増加）	26,296	3,786
その他の流動資産の増減額（△は増加）	5,421	59,678
仕入債務の増減額（△は減少）	△52,238	△263
未払金の増減額（△は減少）	△188,506	144,058
その他の流動負債の増減額（△は減少）	12,666	△13,663
小計	267,729	426,467
利息及び配当金の受取額	2,565	4,301
利息の支払額	△4,762	△3,256
法人税等の支払額	△133,586	△147,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,946	279,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△115,825	△177,493
有形固定資産の売却による収入	9,200	850
無形固定資産の取得による支出	－	△2,400
投資有価証券の取得による支出	△624	△147
投資有価証券の売却による収入	6,615	－
定期預金の預入による支出	－	△2,500
投資その他の資産の増減額（△は増加）	8,136	1,710
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,499	△179,981
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	45,000	188,000
長期借入金の返済による支出	△62,825	△54,810
配当金の支払額	△35,881	△47,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,706	85,401
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,204	310
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△17,463	185,717
現金及び現金同等物の期首残高	375,635	401,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	358,171	587,241

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

当社は、自動車用部品事業の単一のセグメントであるため、記載しておりません。